

～栈橋部・連絡誘導路部：全238基のジャケット据付が完了～

～埋立部：盛土工事が概成し、滑走路・誘導路の舗装工事（路盤工）に着手～

- ・ 平成22年1月26日に、栈橋部（198基）・連絡誘導路部（40基）の全238基の最終となる栈橋部の198基目のジャケット据付を無事完了。これをもって、約2年間に渡って施工を続けてきたジャケット据付作業を全て完了した。
- ・ 今後は、栈橋部・連絡誘導路部ともに、床版設置及び舗装工事を本格的に進めていく。
- ・ 埋立部においては、盛土工事が2月下旬に概成する予定であり、盛土工事が完了した滑走路の路盤工については、平成22年2月4日より一部着手。
- ・ 引き続き、昼夜24時間の連続施工により、平成22年10月の供用開始をめざし、急ピッチで施工を進めていく。


最終ジャケット
据付状況

- ジャケット基数
栈橋部：198基
連絡誘導路部：40基
合計：238基
- 栈橋部1基あたり重量
(標準型：1300t)
上部JKT：約800t
下部JKT：約500t
- 形状（標準型）
長さ：63m
幅：45m
高さ：32m

アスファルト舗設状況
(栈橋部)


H21. 11. 23より着手

※ 現空港内に建設した仮設アスファルトプラント3基により打設
なお、3基合計の製造能力は最大2,000t/日


仮設アスファルトプラント（3号基）